

フロイント産業株式会社

STANDARD

TOKYO

(証券コード6312)

2025年2月期 第2四半期
決算説明資料

2024年10月11日



2025年2月期 第2四半期
連結決算概況

連結決算サマリー

- 売上高：前年同期比減収。
国内機械は前年同期比大幅増収。海外子会社は下期出荷集中のため売上大幅減。
- 営業利益：前年同期比大幅減。
国内事業は増益も、海外子会社のマイナス分を補えなかった。1Qはシステム関連一時費用1.6億円もあり大幅な赤字だったが、2Qは黒字化し、累計では赤字幅縮小。

※通期の売上・利益について、国内は安定的に計上、海外は下期に黒字化見込みのため業績予想は変更なし。

(単位：百万円)	2024/2月期 第2四半期	2025/2月期 第2四半期	前年比増減		2025/2月期 予想
				%	
売上高	9,583	9,313	△270	△2.8%	23,500
営業利益	177	△131	△309	—	1,100
経常利益	195	△96	△292	—	1,100
親会社株主に帰属する 四半期純利益	115	△118	△234	—	770
一株純利益 (円)	6.91	△7.00	△13.91	—	45.76

機械部門：グループ会社別動向（売上・営業利益）

フロイント産業	計画通りに出荷・納品できており、大幅増収。 基幹システムの一部費用を吸収し、大幅増益。
フロイント・ターボ	売上はやや減少も、利益は自社製品の割合が高まり増加。
FREUND Inc.	2Q累計は売上・利益ともに低迷。 主要案件が下期に集中しており、通期では概ね計画通り。
FREUND S.r.l.	2Q累計は売上・利益ともに低迷。 下期に大型案件出荷により、赤字幅圧縮見込み。

(単位：百万円) グループ会社別は連結調整前	2024/2月期	2025/2月期	前年比増減	
	第2四半期	第2四半期		%
売上高	6,246	6,115	△131	△2.1%
フロイント産業	2,116	3,746	1,629	77.0%
フロイント・ターボ	878	790	△87	△10.0%
FREUND Inc.	3,033	1,617	△1,416	△46.7%
FREUND S.r.l.	412	200	△211	△51.3%
営業利益	45	△75	△120	—
フロイント産業	64	390	325	501.3%
フロイント・ターボ	38	47	8	23.5%
FREUND Inc.	26	△248	△275	—
FREUND S.r.l.	△95	△287	△191	—

機械部門：グループ会社別動向（受注高・受注残高）

フロイント産業	好調だった前年に比べると受注高は減少、引き合いは堅調。 受注残高は高水準を維持。
フロイント・ターボ	計画通りに推移し、受注高・受注残高ともに前年比増加。
FREUND Inc.	受注高は計画通り。受注残高は高水準。
FREUND S.r.l.	受注高・受注残高ともにさらなる積み上げが必要。 シナジー効果によるパウダーハンドリング装置の受注が増加。

(単位：百万円)	2024/2月期	2025/2月期	前年比増減	
	第2四半期	第2四半期		%
受注高	9,246	7,704	△1,542	△16.7%
フロイント産業	6,225	3,548	△2,676	△43.0%
フロイント・ターボ	647	785	138	21.3%
FREUND Inc.	1,684	2,778	1,094	65.0%
FREUND S.r.l.	689	591	△98	△14.3%
受注残高	16,179	17,430	1,251	7.7%
フロイント産業	12,043	10,860	△1,182	△9.8%
フロイント・ターボ	699	773	74	10.6%
FREUND Inc.	2,022	4,447	2,425	120.0%
FREUND S.r.l.	1,414	1,348	△66	△4.7%

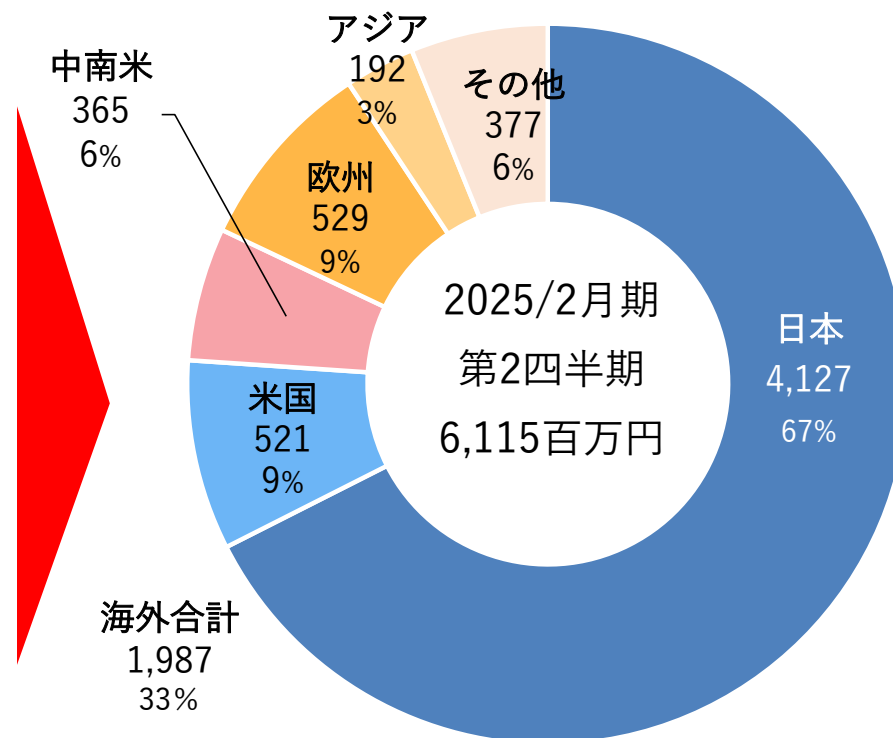
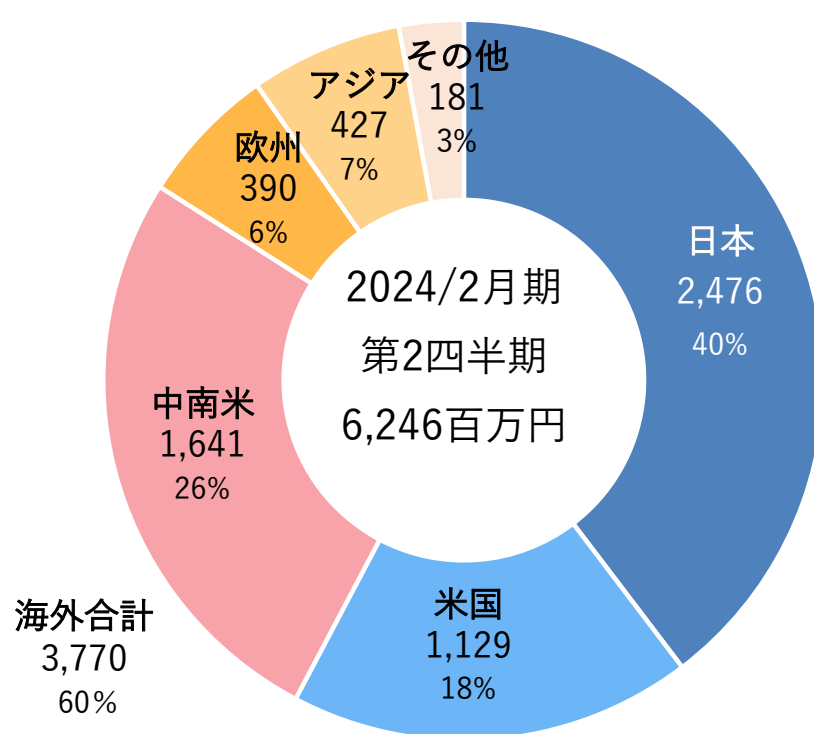
機械部門：地域別売上高

国内

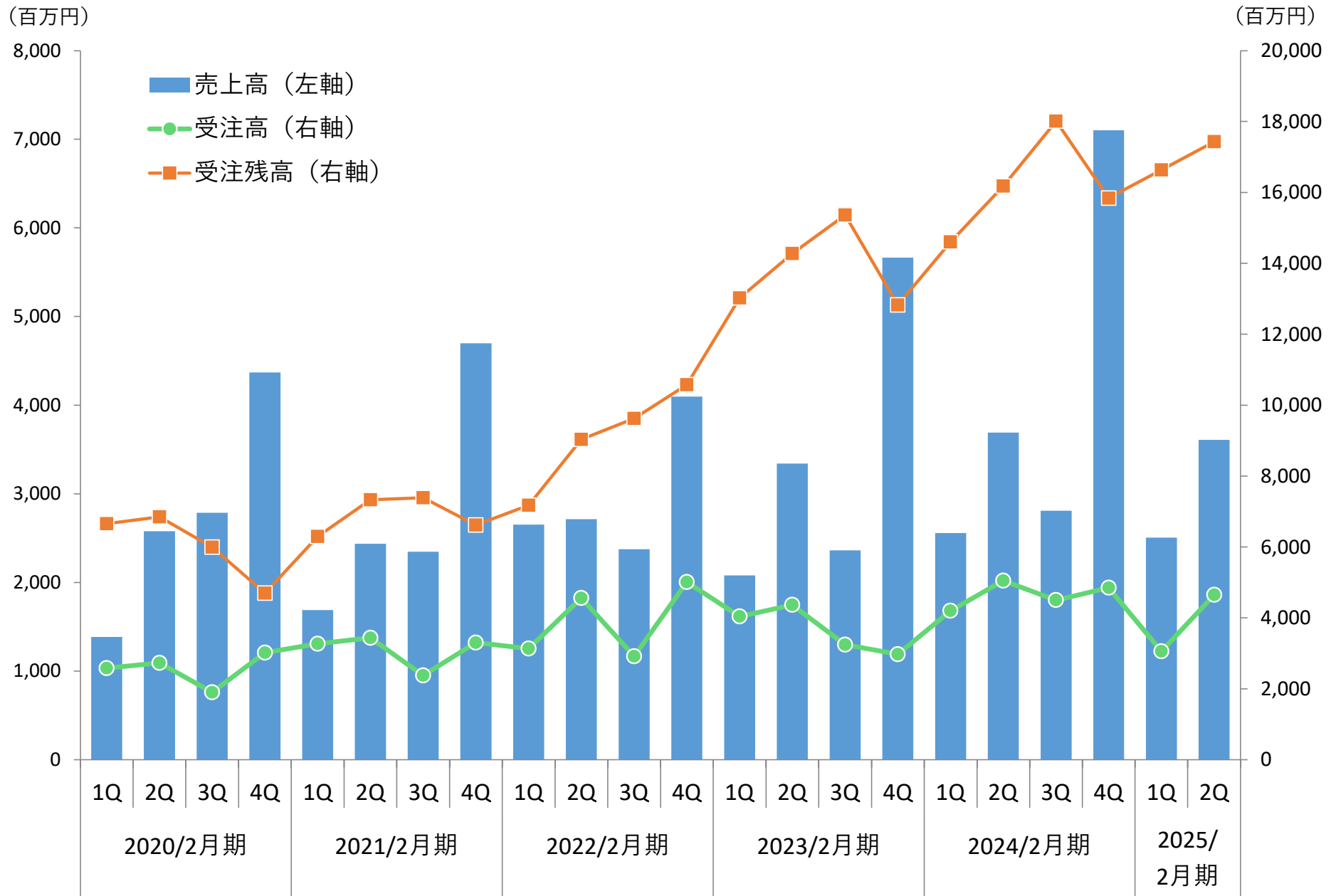
受注案件の着実な出荷により、大きく増収。
下期も引き続き好調を維持。

海外

2Q累計では海外売上比率は33%と低調。
アメリカと中南米の案件が下期に集中しているため、通期では海外比率50%程度を予想。



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

売上高

医薬品添加剤：大口ユーザーで一部製品の出荷調整があり前年比減収。

食品品質保持剤：前年比では減収となったが、計画通りに進捗。

営業利益

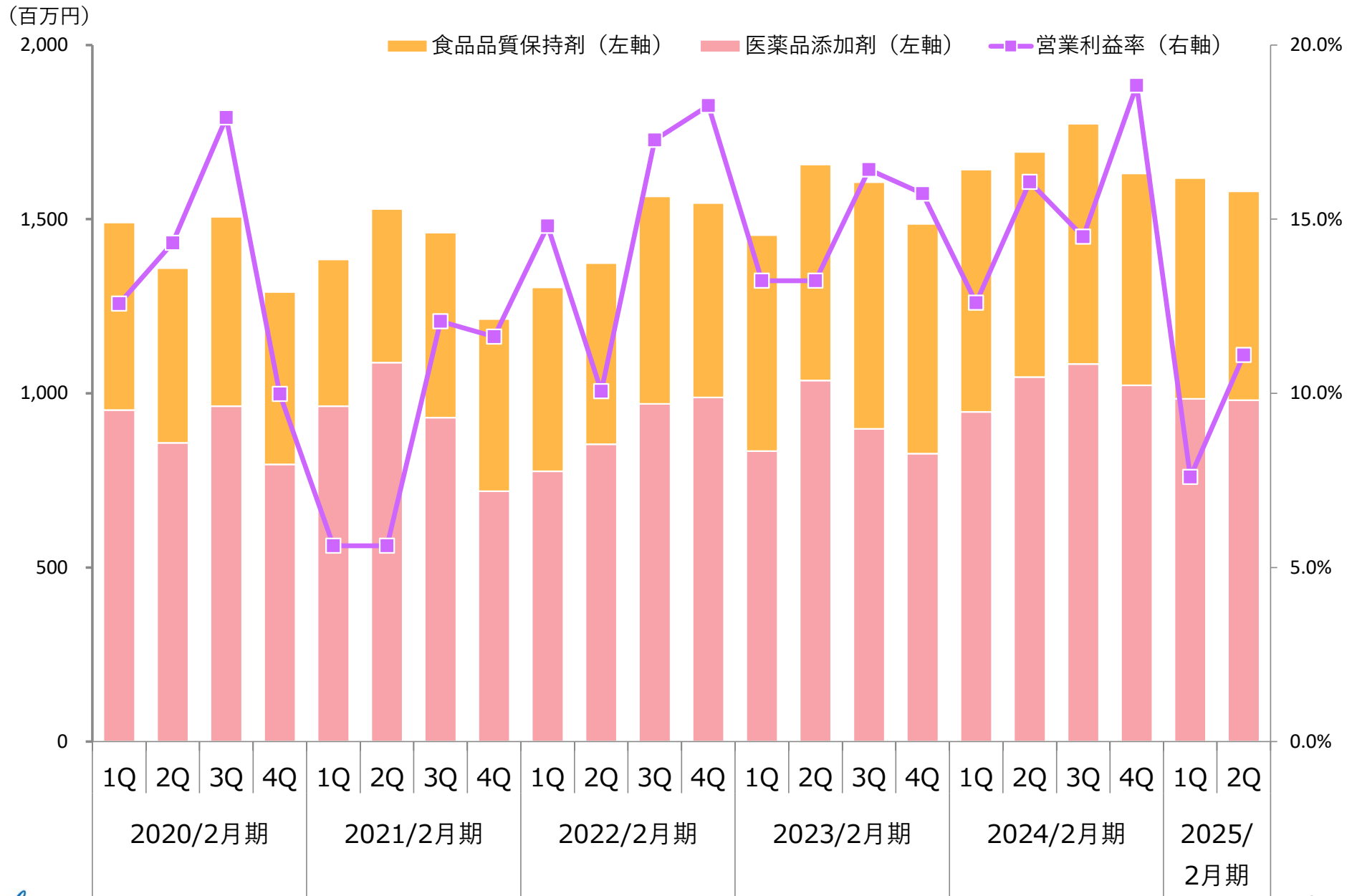
新基幹システム更新に伴う一時費用を計上したことに加え、自社製品の割合が減少したため、前年比で減益。

(単位：百万円)	2024/2月期 第2四半期	2025/2月期 第2四半期	前年比増減	
				%
売上高	3,337	3,198	△138	△4.1%
医薬品添加剤	1,995	1,964	△31	△1.6%
食品品質保持剤	1,341	1,234	△107	△8.7%
営業利益	479	299	△180	△37.6%

化成品部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

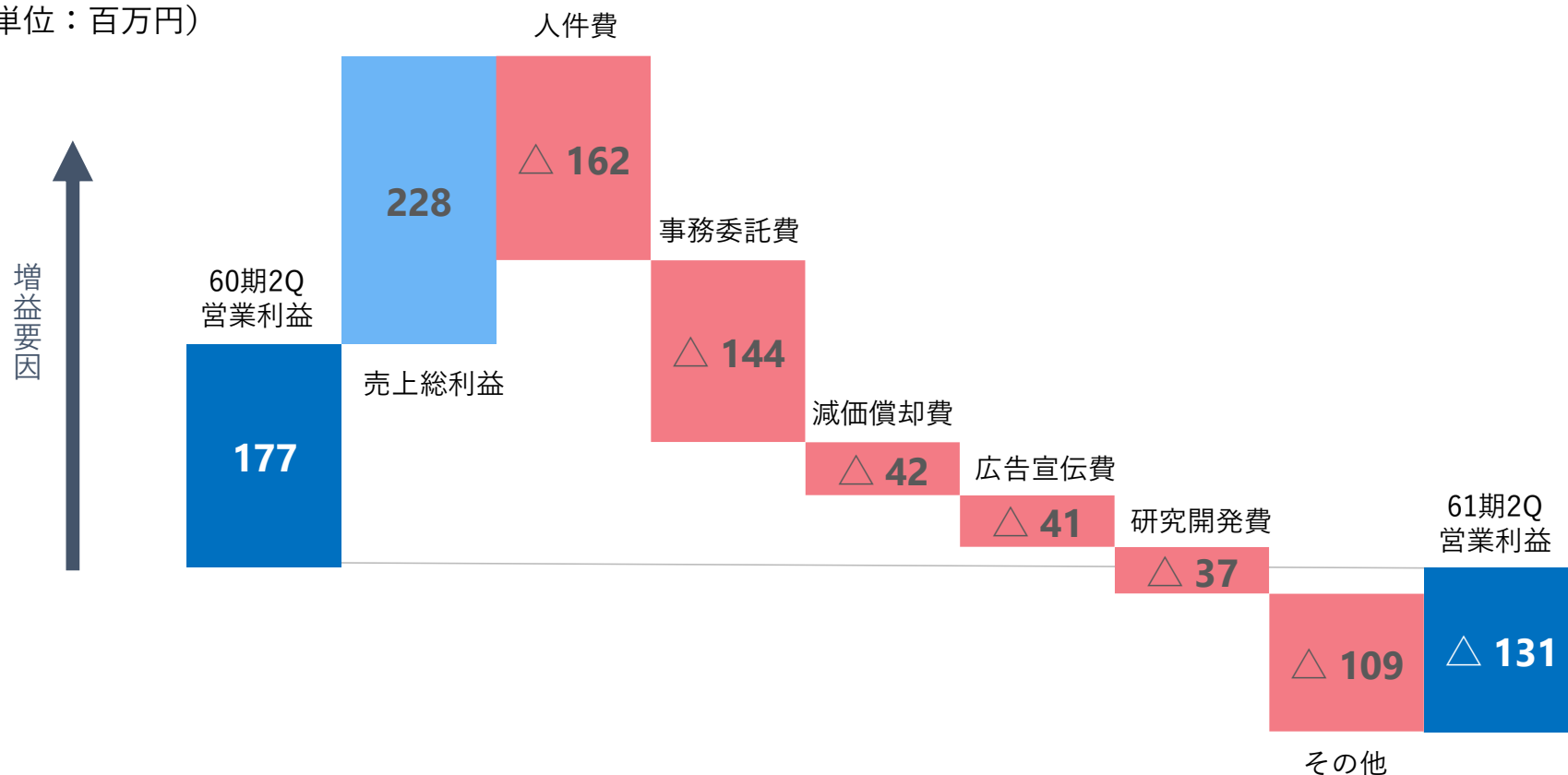
【営業利益率】



連結営業利益増減分析

- 売上総利益は主に国内機械事業の売上増加に伴い、前年同期比で増加。
- 円安要因（海外子会社経費）、基幹システムの更新に伴い事務委託費・減価償却費、海外展示会への3社共同出展による広告宣伝費、人件費等の増加により、販売管理費は前年同期比5.3億円増加。

(単位：百万円)



連結貸借対照表サマリー

- 売上債権の回収が進んだ一方で、米国子会社を中心に棚卸資産（仕掛品）が増加。
- 配当金支払いを主因に純資産は減少するも、自己資本比率は56.4%と高水準を維持。

資産の部

負債・資本の部

(単位：百万円)				(単位：百万円)			
	2024/2月末	2024/8月末	増減額		2024/2月末	2024/8月末	増減額
流動資産	18,537	18,767	229	流動負債	9,920	10,412	491
現金及び預金	4,736	5,020	283	仕入債務	3,881	3,474	△ 407
売上債権	7,058	5,397	△ 1,660	短期借入金	515	506	△ 8
棚卸資産	5,815	7,431	1,616	契約負債	3,932	5,061	1,129
その他資産	926	917	△ 9	その他負債	1,592	1,370	△ 222
固定資産	7,252	6,982	△ 269	固定負債	845	805	△ 39
				純資産合計	15,023	14,531	△ 491
資産合計	25,789	25,749	△ 39	負債純資産合計	25,789	25,749	△ 39

連結キャッシュフロー サマリー

(単位：百万円)	2024/2月期 上半期	2025/2月期 上半期
営業キャッシュフロー	225	875
税引前利益	179	△ 100
減価償却費	262	318
売上債権の増減額 (△は増加)	131	1,672
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△ 348	△ 1,702
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 379	△ 405
契約負債の増減額 (△は減少)	509	1,149
法人税等の支払額	△ 112	△ 292
投資キャッシュフロー	△ 364	△ 170
有形固定資産の取得による支出	△ 180	△ 144
無形固定資産の取得による支出	△ 179	△ 17
財務キャッシュフロー	△ 575	△ 389
短期借入金	△ 199	△ 3
配当金の支払額	△ 332	△ 335
現金及び現金同等物 増減額	△ 675	283
現金及び現金同等物 期末残高	3,241	5,020
フリー・キャッシュフロー	△ 139	705

2025年2月期
連結業績・配当予想

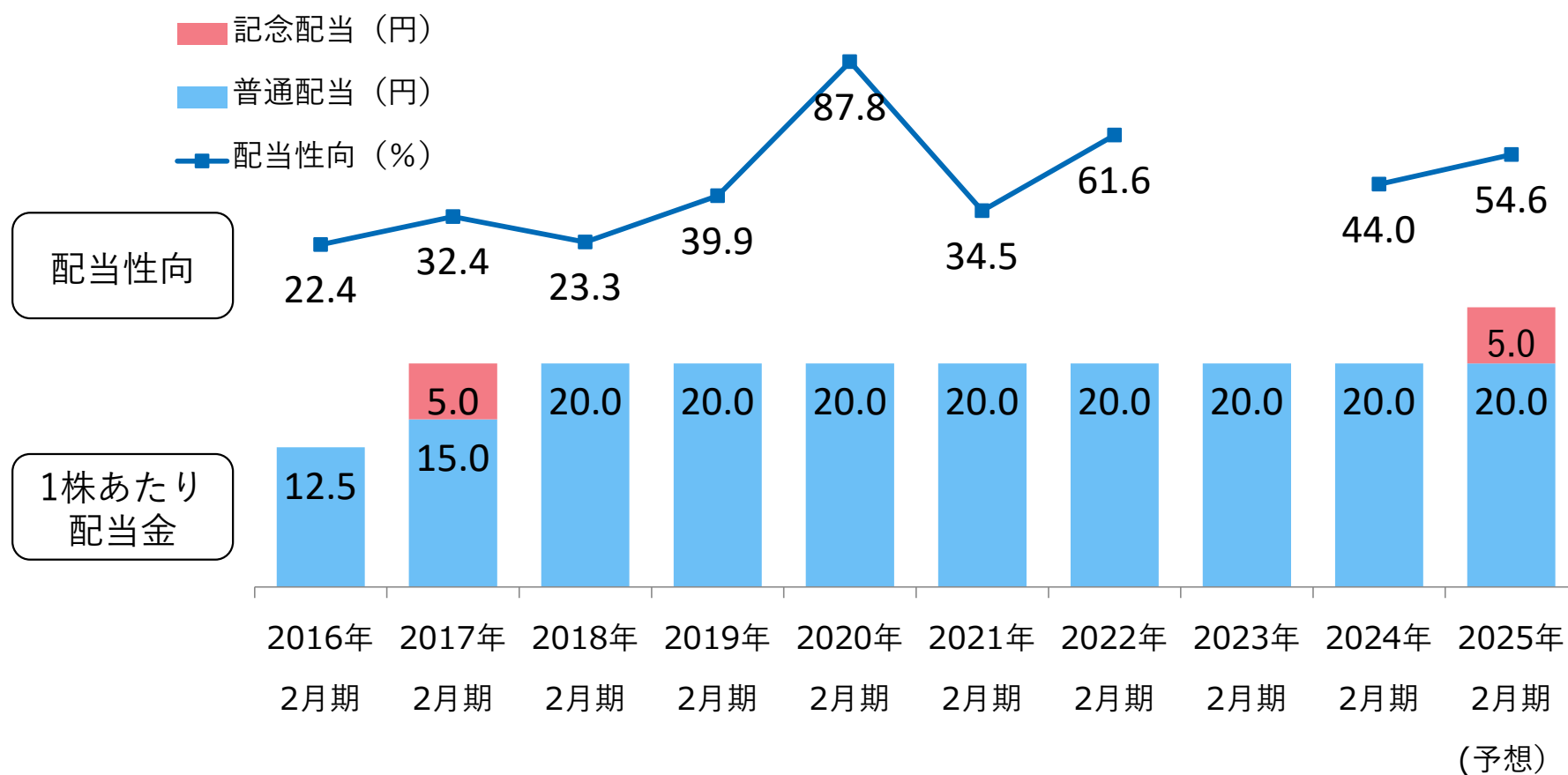
連結業績予想サマリー

- 通期業績予想は期初公表値と不変。
- 国内は機械を中心に堅調に推移、海外機械の主要案件は3Q以降に集中するため、グループ一丸となり確実なクロージングに注力。

(単位：百万円)	2024/2月期	2025/2月期	前年比増減	
	実績	予想		%
売上高	22,903	23,500	596	2.6%
営業利益	1,270	1,100	△ 170	△13.4%
経常利益	1,285	1,100	△ 185	△14.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	764	770	5	0.7%
一株純利益 (円)	45.46	45.76	0.30	0.7%

配当予想サマリー

- 当年度においても、長期的に安定した配当を維持していくことを基本方針とし、2025年2月期は創立60周年記念配当を予定。
- 東京証券取引所から要請されている「資本コストや株価を意識した経営の実現に向け対応」については、2025年2月期 第3四半期決算発表時を目途に公表できるよう、現在検討中。



(注) 2023年2月期の連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しているため記載しておりません。
 2016年3月1日付けで株式分割1対2を実施しており、2016年2月期以前の配当金は分割調整後の金額です。
 記念配当については、2017年2月期は上場20周年記念配当を、2025年2月期予想は創立60周年記念配当を示します。

トピックス

浜松事業所内 新工場建設について

第9次中期経営計画における「基盤事業の強化と拡大」を進める上で、また、国内の医薬品供給不足の解消に貢献すべく、生産能力の増強および安定供給体制の構築を目的に、浜松事業所の敷地内に工場を新設することにいたしました。

設備投資内容	新工場・事務所棟の建設および 医薬品添加剤の生産設備および付帯設備の設置
投資予定額	約59億円
補助金予定額	約17億円
着工予定日	2025年4月
竣工予定日	2026年10月

さらなる事業の成長と企業価値の向上を目指し、当社グループのお客様とその先の患者様やユーザーの皆様の健康と豊かな未来を実現するため、「なくてはならない」技術や付加価値創出への挑戦を続けてまいります。

〈お問い合わせ先〉
フロイント産業株式会社
経営企画部

E-Mail : ir@freund.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <https://www.freund.co.jp/ir/>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。

従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。